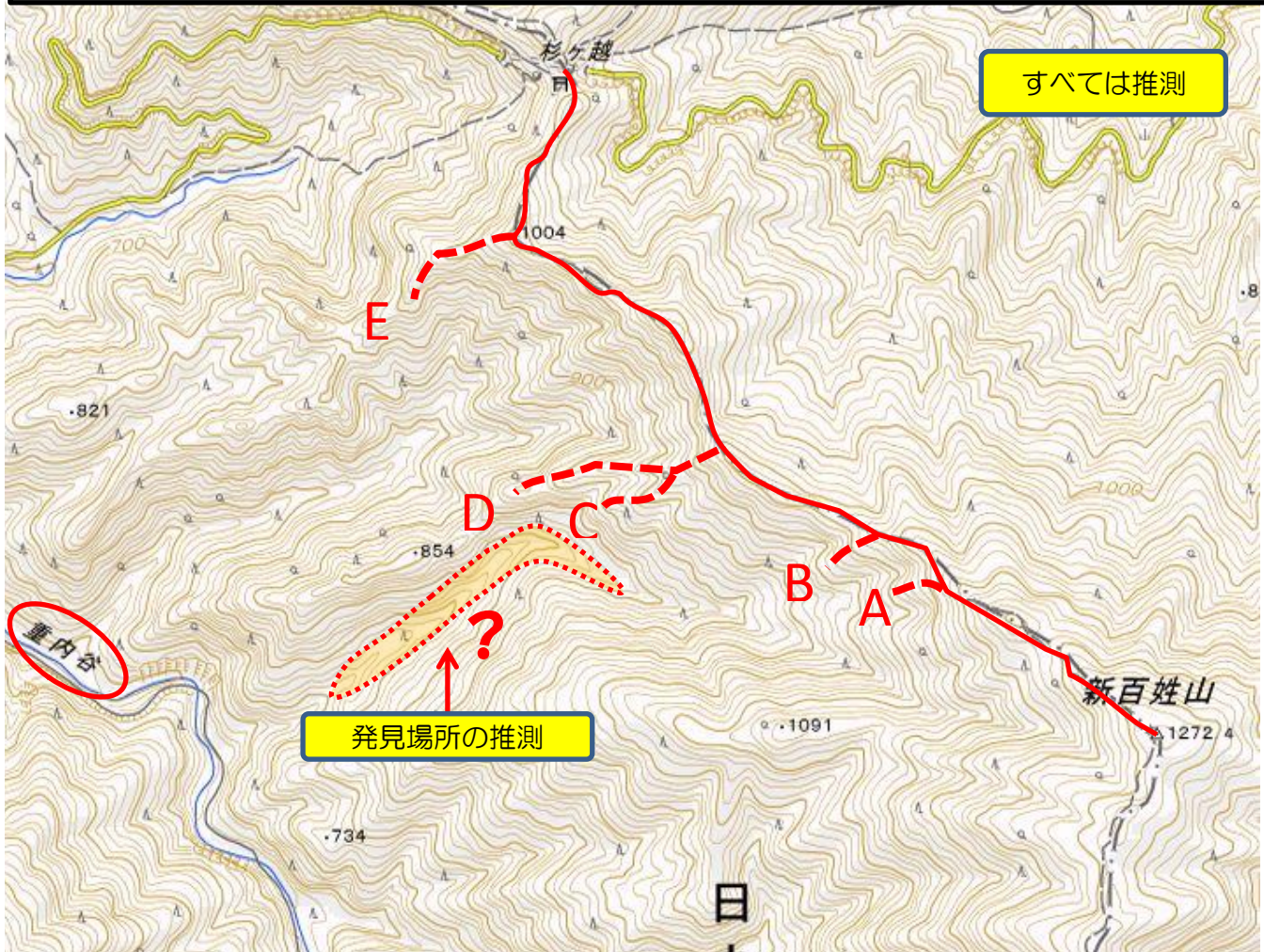


## 新百姓山遭難(2019年10月)

新百姓山へ杉ヶ越から入山した男性(64)が行方不明。山菜採りの男性がおもち谷で発見したが死亡が確認された。



### 解説

発見場所の詳細は不明、死因も把握できていない。新百姓山の西2kmの重内(おもち)谷で発見ということから、本流に近い位置まで下っていた可能性が高い。この事例は詳細が分かっていないので、すべて地形図からの推測。

#### 【推測】

Eの尾根は、新百姓山の西2km以上あるので違うと思う。AとBは可能性はあるが、主尾根から急に下っているので、「あれっ?おかしい?」となるわけで、確率は低くなる。しかし、道迷いはこれを不思議と思わず進んでしまうところがあるのでなんとも言えない。

Dは細い尾根で、仮に迷ってDの尾根に踏み込んだとしても、そのまま尾根を下る可能性が高いので、違うと思う。

Cに迷い込むと知らず知らずに、重内(おもち)谷に吸い込まれてしまう。また、C尾根の末端は急になっており、足を滑らせ滑落したことも想定される。発見推測場所は、なだらかな沢になっているが、ここから脱出できなかった理由は何かのダメージがあったのかも知れない。ご冥福をお祈りいたします。